

2022 (令和4年) 年度7月山行
奥秩父 和名倉山 (2036m) 報告 グレード☆☆☆

今回は予定では梅雨時期の山行予定でしたが、山行直前に梅雨明けとなり、とても蒸し暑い中での山行となりました。天気は昼過ぎに少し雨に降られたものの、終日曇りで、歩きやすい天気でした。途中、ガレている箇所やわかりづらい道がありましたが、パーティー全員で協力して、登り切ることができました。山頂付近は奥秩父らしい苔むす雰囲気癒されました。帰路は、急坂を慎重に、三峰観光道路埼玉大山寮先駐車スペースで解散となりました。

- 1、日 程 7月2日(土) 日帰り
- 2、場 所 奥秩父 和名倉山 (2036m)
- 3、コースタイム

三峰観光道路埼玉大山寮先駐車スペース (5:30) → 吊橋 → 反射板跡 (8:10) → 造林小屋跡 (9:00) → 北ノタル (11:10) → 二瀬分岐 (11:20) → 山頂 (12:00~12:30) → 二瀬尾根 (13:00) → 北ノタル (13:20) → 反射板跡 (15:30) → 吊橋 → 三峰観光道路埼玉大山寮先駐車スペース (17:30)

2022年7月7日 SL 田中麻志帆

4、感想文

古川さん：



景色無、あるのは急登と熊と長時間行動と標高差 1500m超えとズーと森。そんな和名倉山に4月の下見に引き続き蒸し暑い頂上に立ちました。参加の女性軍は皆元気に山を楽しんでいたようですが、私は暑さに負け大汗海水浴状態になりました。救いは、造林小屋跡にある水場に冷水が出ていたことですね。

生田さん：

今回の和名倉山の山行については、熊に出会うかもしれない薄暗い山、そして長く単調な道のり。とと思っていましたが、実際には、明るく気持ちの良い山道であり、バラエティ豊かな道のりでした。今回4人の仲間と登れてとても満足しています。リーダーの古川さん、サブリーダーの田中さんにはお世話になりました。田中さん、先頭で歩いていただき感謝しています。ルートファインディングしながらの長い道のり、お疲れ様でした！

那須さん：

一人ではなかなか計画の難しい和名倉山。とても楽しみにしていました。秩父での前泊もあり、朝は余裕の準備もでき体調も万全でワクワクが止まりません。暑さとルート確認をしっかりと頭の中で思いながら5時30分予定通り登山開始。歩きはじめ、想像していた登山道とは違い道しるべもはっきりあり、足元もきれいで歩きやすい急登。急登を登り終えても緩やかとしっかりの登りが続きましたが、十分な休憩をと水分をとりながら、ルートを確認しながら、バテ気味な古川さんを気にしながら、登り6時間半下り5時間楽しく歩き切りました。途中登山道が崩壊していた場所もありましたが、水場あり、苔むしてる古道あり、沢山のハエとのふれあいありの充実した1日でした。何事もなく無事に帰れた事に古川さん、田中さん、生田さんに感謝です。ありがとうございました。次の日からの筋肉痛は結構きつかったですが「和名倉山」次もありかなと思いました。

田中：

和名倉山は往復10時間のコースタイムで、久しぶりの長時間の山行ということと、今回初めてSLを任せていただき、先頭を始めて歩いたので、とても緊張していました。

事前に古川さんからSLに必要なことをご教示いただき、色々と気をつけながら歩きました。和名倉山は想像していた以上に登山道が整備されており、急登ではあるものの、歩きやすい道でした。途中、わかりづらい道もありましたが、皆さんに助けていただき、無事に登ることができました。登山者もほとんどいなかったため、自然と向き合いながら歩くことができました。山頂付近の苔はほんとうに綺麗でそれまでの疲れが吹っ飛びました。

最後まで歩き切れたのは古川さん、生田さん、那須さんのおかげです。

本当にありがとうございました。



和名倉山山頂



苔むす道



造林小屋跡名残の
トロッコ車輪